

平成24年度日本歯科東洋医学会東海支部講演会

「口腔内科の提言」

高崎市開業 清水歯科医院 清水英寿先生

「アンチエイジングのツボ療法」

明海大学歯学部機能保存回復学講座
保存修復学分野助教

市村 葉先生

立夏の候、お見舞い申し上げます。各位にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、平成24年度表記学術講演会・認定研修会を開催いたしますので、多数のご参加をお待ちしております。

○日時：平成24年8月26日(日) 10:00～16:00
(10:00～10:20総会)

○会場：「長良川スポーツプラザ」2階研修室 〒502-0817
岐阜市長良福光青襖2070-7 TEL:058-295-6300

○交通アクセス：JR岐阜駅・名鉄岐阜駅からバス(所要時間約20分)。
市営バス長良線1、11・三田洞線13。
岐阜バスメモリアル循環線の「岐阜メモリアルセンター前」下車(徒歩約5分)



「口腔内科の提言」 清水英寿

西洋医学は解剖学から病因を探る「デカルト的二元論」が基本になっています。対峙する東洋医学は「心身一如」を規範として目に見えない心やエネルギーの状態からも病因を探るものです。私は科学者としての責務をふまつつ、両者の共通点を模索してきました。

昨今、口腔内の環境と全身疾患との関わりがクローズアップされて、歯科界はその方向に活路を見いだしつつあるように感じます。

そこで西洋医学と東洋医学を統合した「口腔内科」という概念にシフトした診療の模索をはじめました。全身状態を映す窓口として、口腔内の情報から自律神経のバランスを把握し、歯科の治療後は心身の変化を確認します。

このたび新潟大学歯周病学講座の吉江弘正教授の研究室で習得した最新の歯周病の研究成果をふまえながら、これまで西洋医学と東洋医学で培ってきた統合医療の総括として、実務的な知見を述べさせていただきたいと思ひます。

「アンチエイジングのツボ療法」 市村 葉

今日の便利さと情報量の多さは、快適な進化した生活ではあるが、ストレス過多の社会でもあると言えます。加齢の一番のリスクファクターは、ストレスであると言われています。例えば、加齢現象の代表的なものとして挙げられる“更年期障害”の現場でも変化がみられ、閉経後の女性特有と思われていたものですが、近年では、女子高校生や男性にも発現するようになってきています。また、基礎体力や抵抗力の低下など年齢と共に気になり自覚される症状も増えてくるようになります。これらの避けられない加齢に立ち向かう源として、東洋医学を応用したツボ療法によって、歯科診療のかたわら効果を上げていくいくつかの方法を紹介し、体感して頂きたいと思ひます。今までの研究で実績を報告してきた鍼やレーザーニードルを出発点として、更に手軽に応用できる、金粒、指圧、温熱療法に着目し、応用範囲を広げています。これらは、鍼やレーザーニードルのように、高度な医療設備や電源の必要が無く、感染や医療廃棄物の心配もいらないものとして、着目しています。まずは、ご自分の身体で体感して頂きたいと思ひます。日々の自己体調管理や、アンチエイジングの出発点として皆さんに実践して頂きたいと思ひます。その上で、患者様に実践し、歯科治療以外においても、患者様の精神面のケアから日常生活管理までに注意を向けることができ、対象者や患者さんと対話しながら、より効果的な診療の手助けになれば幸いです。

会費 東海支部会員：¥5,000-、コ・デンタル ¥2,000- 東海支部会員外：¥7,000-定員：30名
懇親昼食会は会費に含まれます。

日本歯科東洋医学会東海支部 支部長 橋岡 俊樹

名古屋市千種区四谷通1-17四谷インプレス2F TEL:052-784-2065 FAX:020-4663-1502

出席申し込み票

(切り取ってFAXして下さい)

お名前	1.支部会員 2.コ・デンタル 3.知人			2, 3 の方 紹介者名	
	(参加者別に○印を)				
住所	〒				
	TEL()	-	FAX()	-	携帯() -
E-mail	@	携帯メール	@	昼食会	参加 不参加 (準備の都合上ご回答を○で)
複数ご参加の方、氏名列記					

*申し込み票ご記入の上、8月3日(金)までに右記へご返信下さい。 FAX (020) 4663-1502 東海支部事務局